

リカバリーについて

リカバリーは PC を出荷時の状態に戻す作業です。

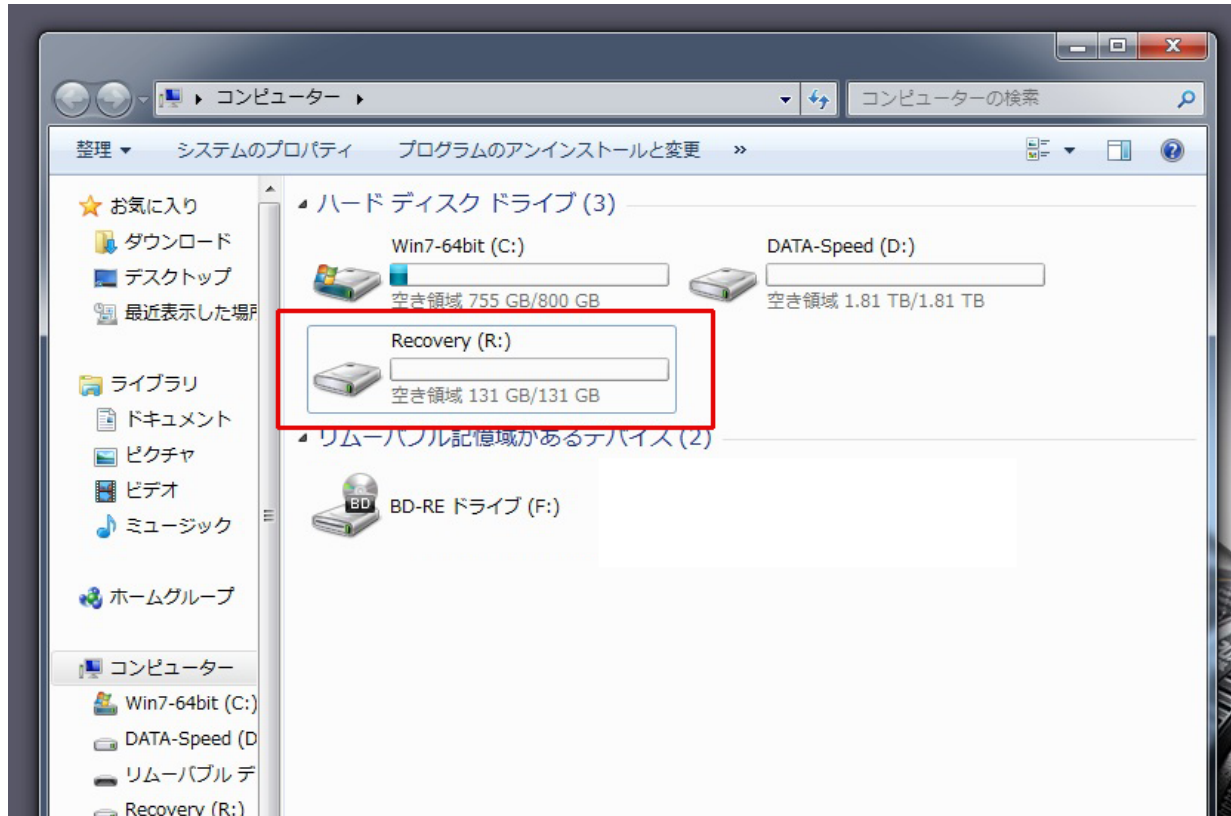
パソコンの不具合には主に機械の物理的な故障と Windows システム、Windows 上で動作するソフトウェアの不具合の 2 種類に分けられます。

機械の物理的な故障は、パーツを交換することで修理を行いますが、Windows システムやソフトウェアの不具合は、リカバリーやクリーンインストールで改善する可能性があります。

JUNS では出荷直前の全ての動作テストが終わった時点で、バックアップデータを Recover (R) ドライブ内に作成しています。

このバックアップデータを納品時にお付けしているリカバリーディスクで呼び出すことによって、リカバリーを行います。

Recovery (R) ドライブ内のデータを削除したり移動したりしますと、リカバリーができなくなってしまいます。



※重要！

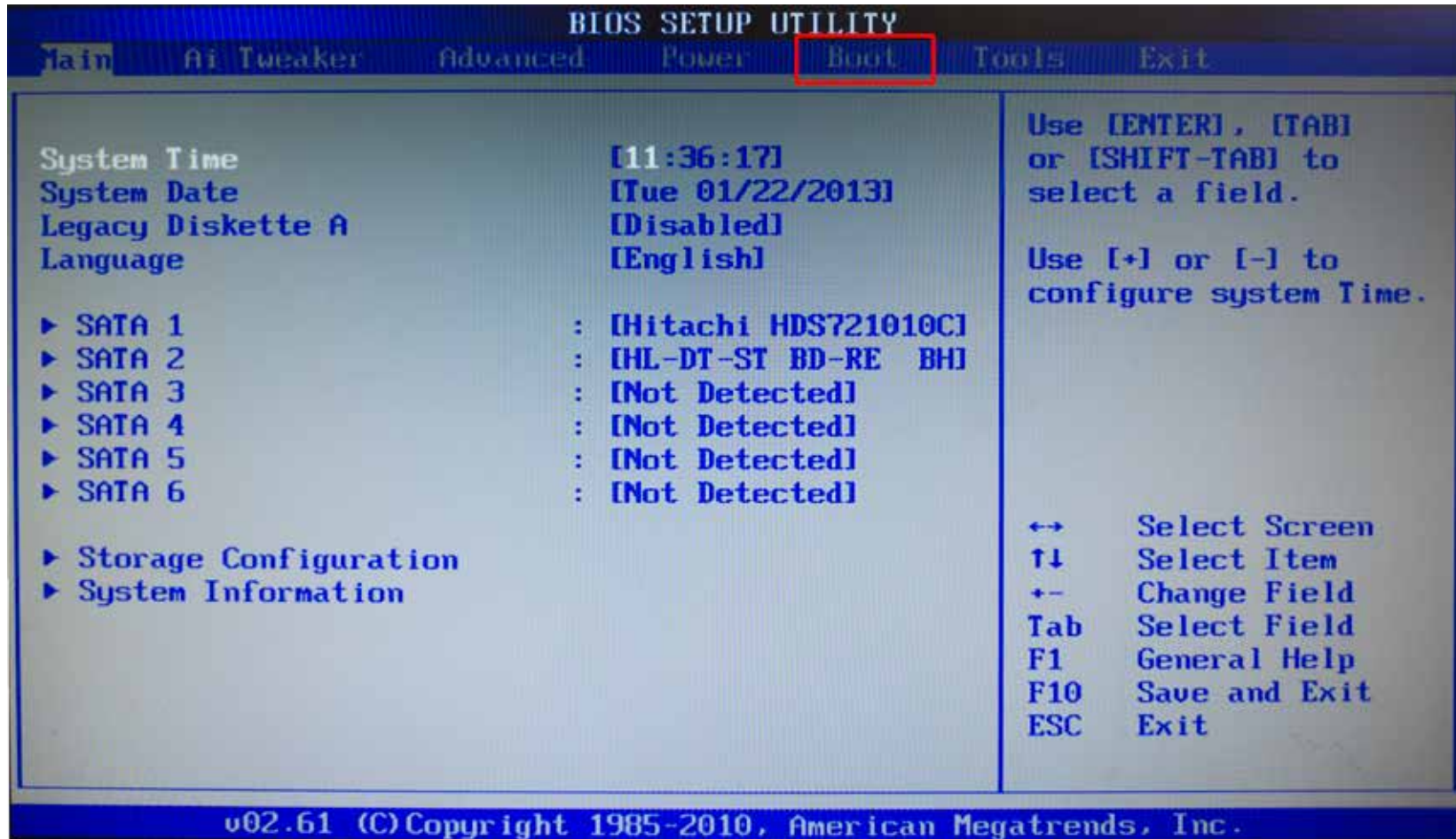
左の画像の赤で囲んだ部分が Recovery (R) ドライブです。

この中身は絶対に削除したり、移動したりしないでください。

また、データが混ざってしまうのを避けるため、この中にお客様がデータを保存することも控えてください。

リカバリーの仕方

- ① 電源を入れ、立ち上がる時にキーボードの「Delete」キーをトン・トン・トンと叩きます。下の画像のような画面になります。Windows が起動してしまった場合はもう一度電源を切って、やり直してください。

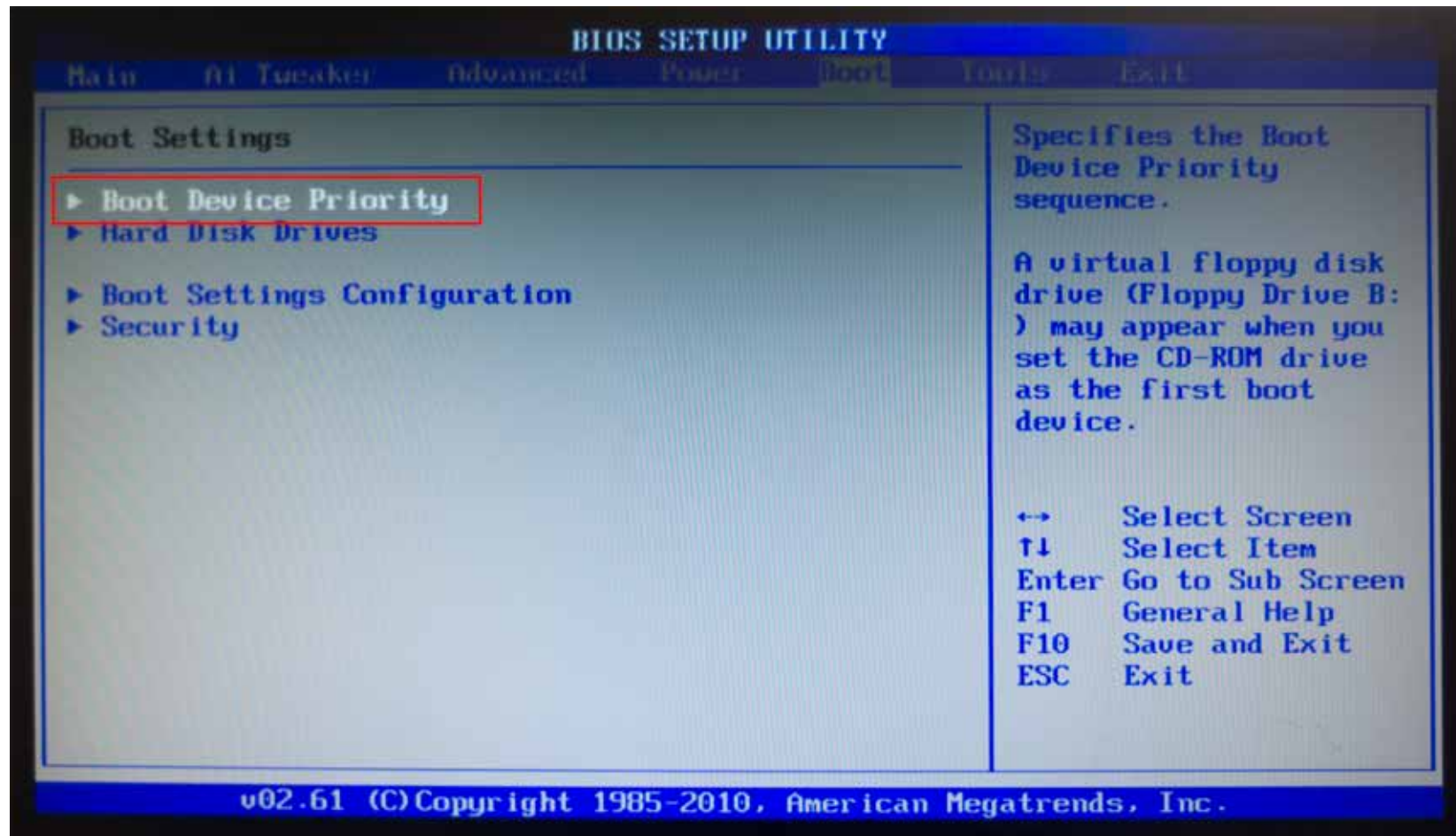


- ② BIOS 画面での操作はマウスは使用せず、キーボードのみで行います。キーボードの矢印キー【→】を叩くと、タブが切り替わります。「Boot」のタブに移動してください。

③ 「Boot Device Priority」を選択してください。キーボードの【↑】【↓】で選択部分が切り替わります。

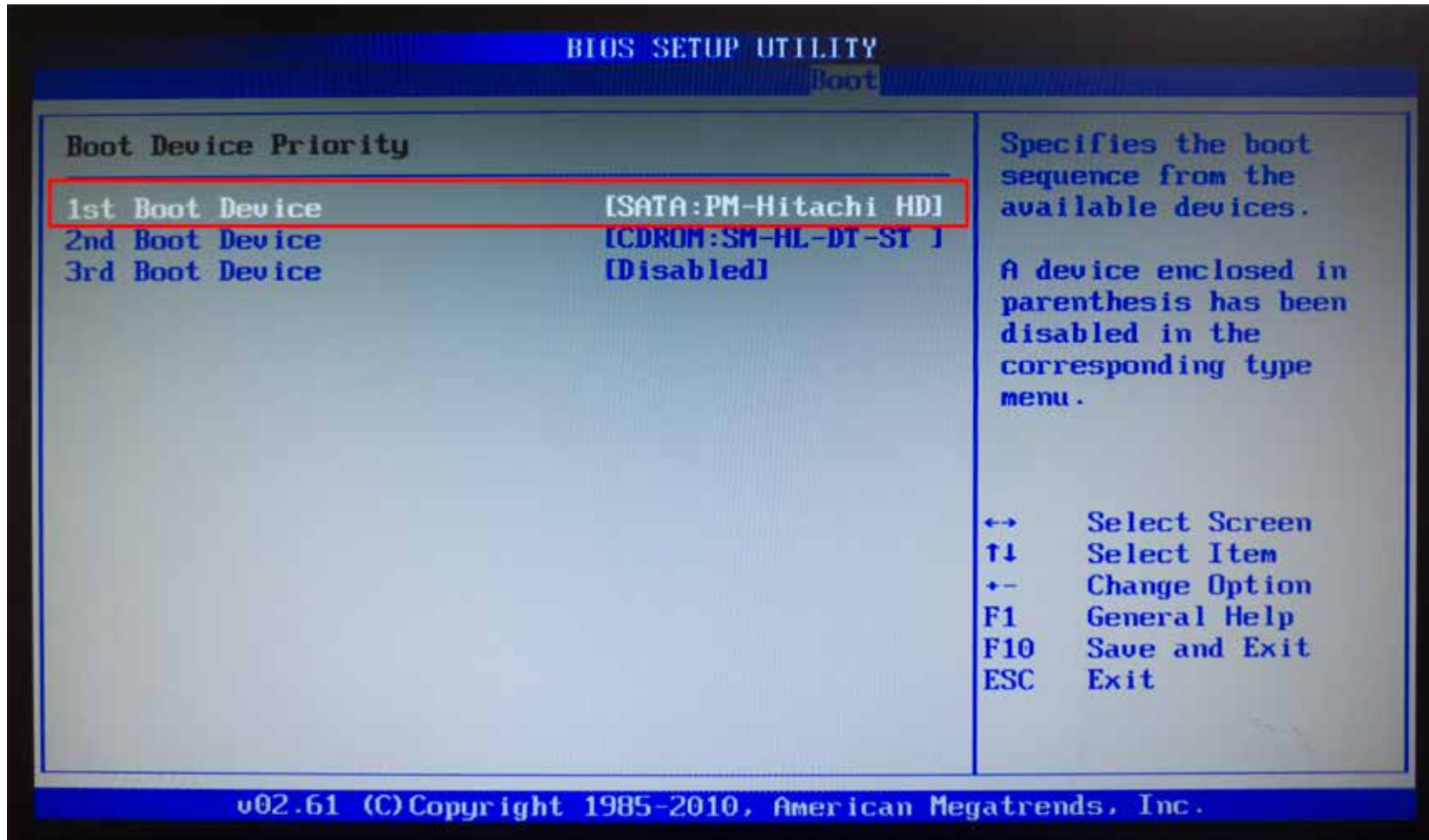
文字が白くなっている状態が選択状態です。

「Boot Device Priority」が白くなっている状態で【Enter】キーを押します。



④ 画面が切り替わって下のような表示になります。

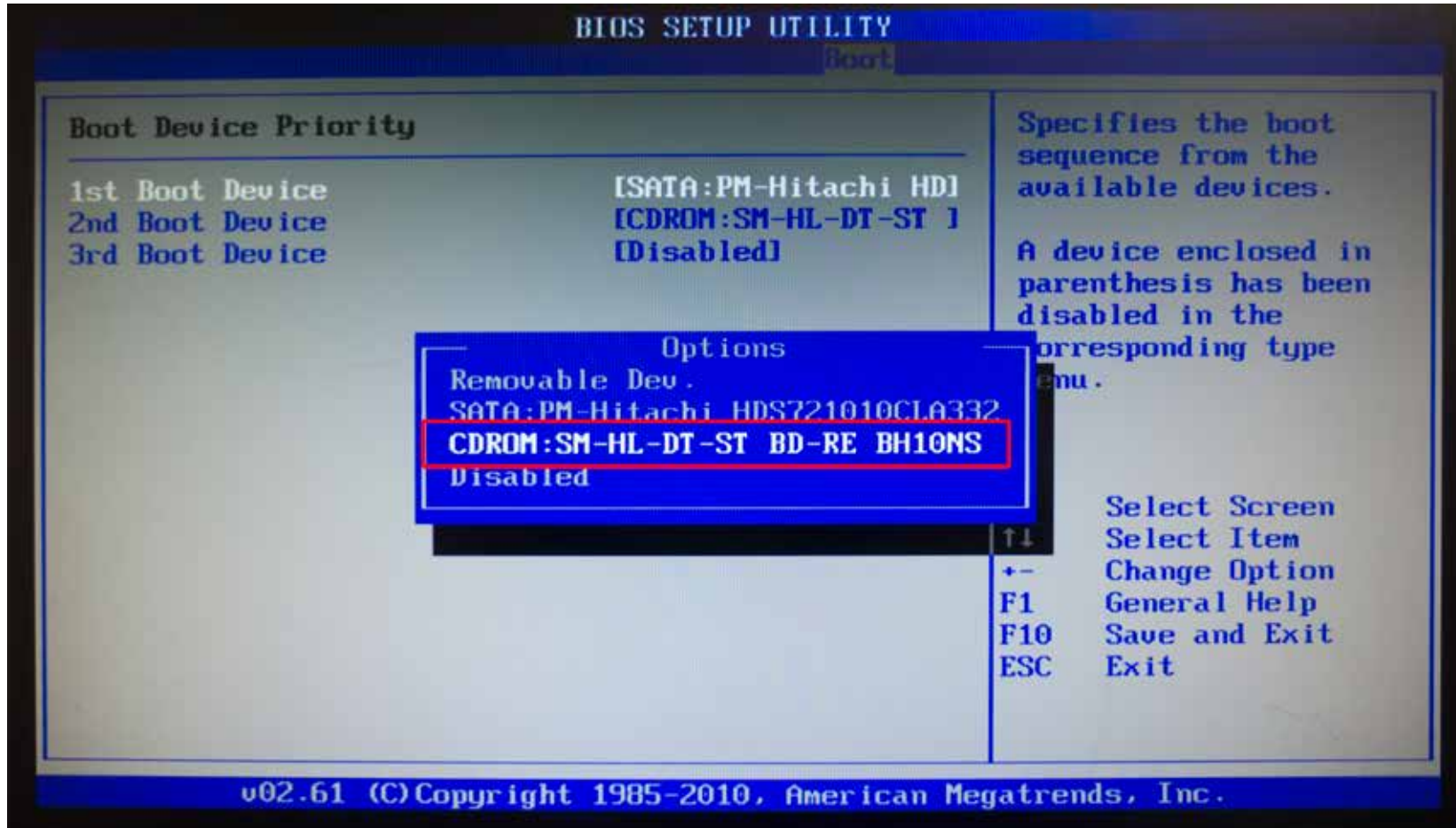
「1st Boot Device」が白くなっている状態で【Enter】キーを押します。



⑤ 青い「Options」というウィンドウが表示されます。

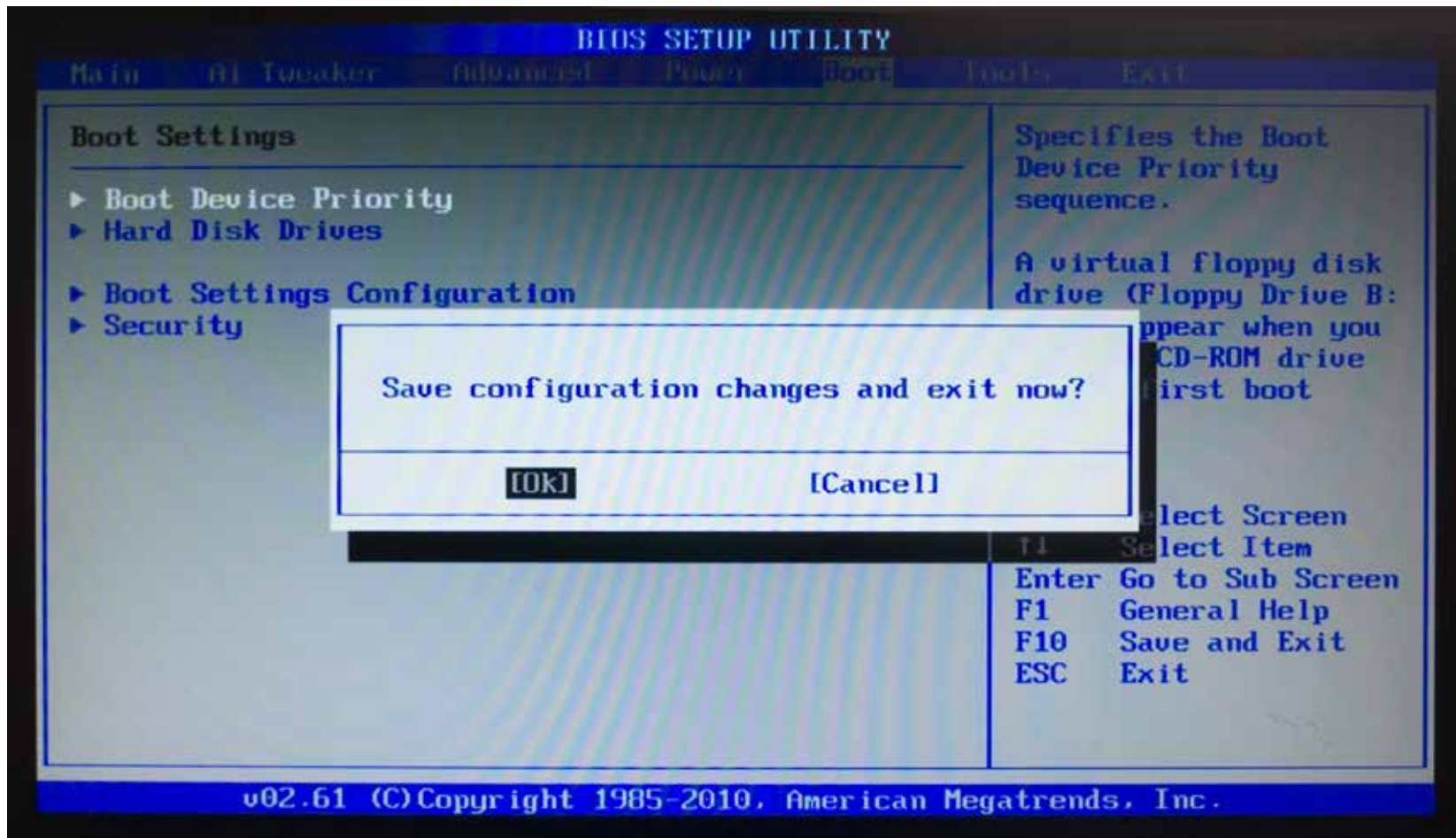
「CDROM: ~」という表記のものを選び【Enter】キーを押してください。

赤枠で囲んだ部分を選んでください。



⑥ リカバリーディスクをブルーレイドライブのトレイに入れてください。

⑦ キーボードの【F10】を押してください。下のような確認ウインドウがでますので、「OK」が黒くなっている状態を確認し、【Enter】キーを押してください。

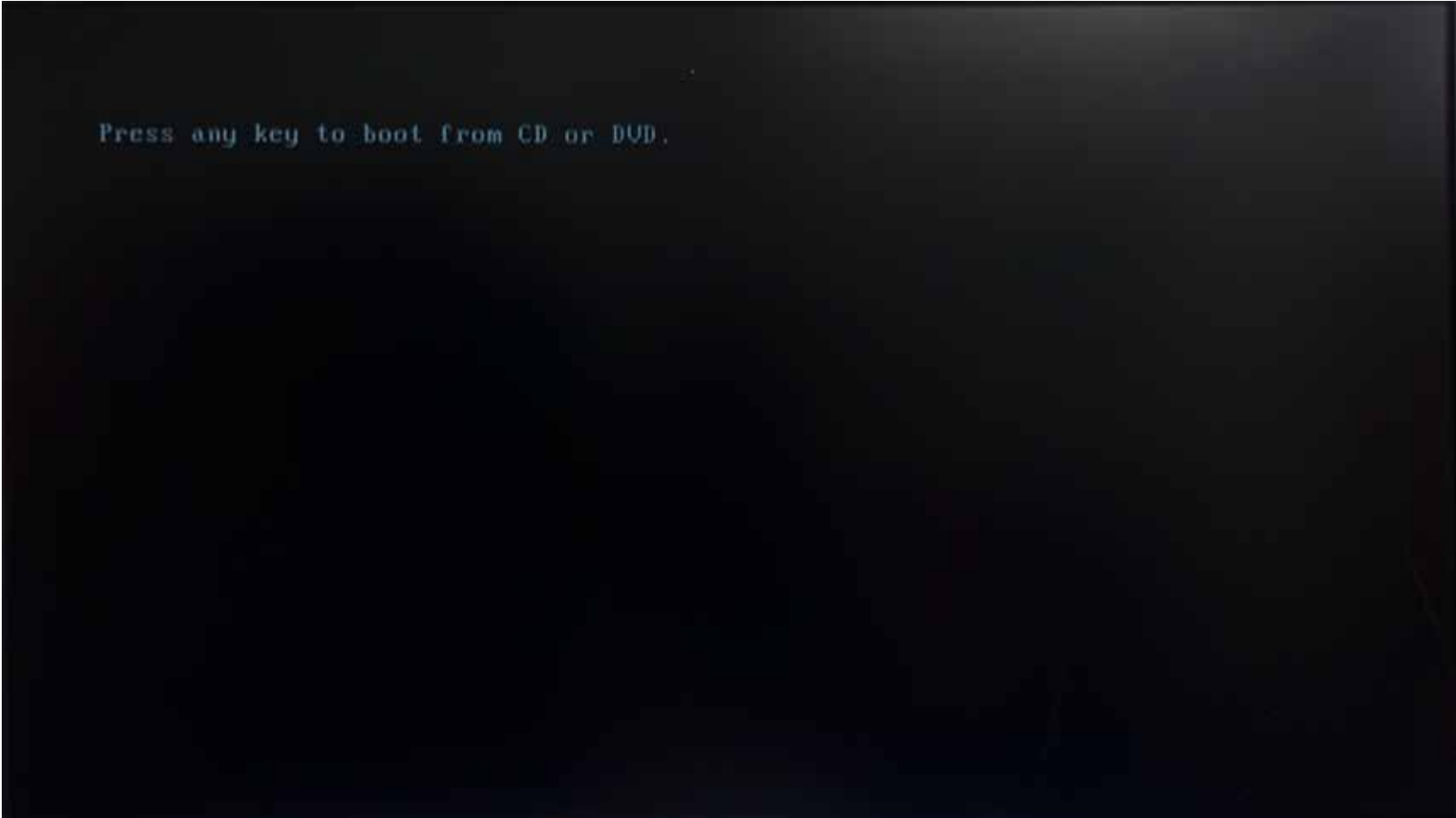


⑧ 再起動がかかりますので、画面を見ていてください。

起動する時に下の画像のように黒い背景に「Pless any key boot from CD or DVD.」という表記がでますので、すぐに何かキーボードのキーを叩いてください。どのキーでも OK です。

タイミングを逃して押し損ねた場合、通常通り Windows が起動することがあります。

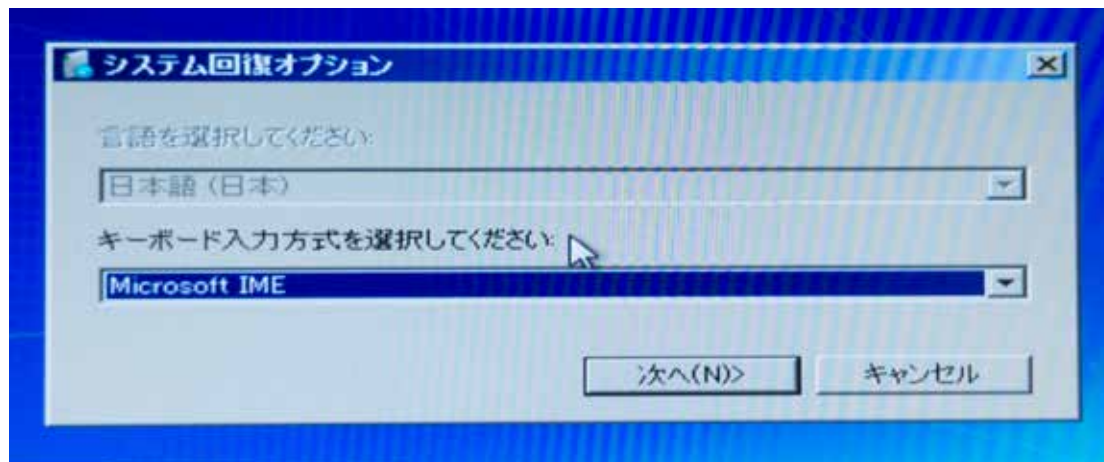
その時は、Windows が完全に起動した後、再起動をしますと、再度下の画面がでますので、やりなおしてください。



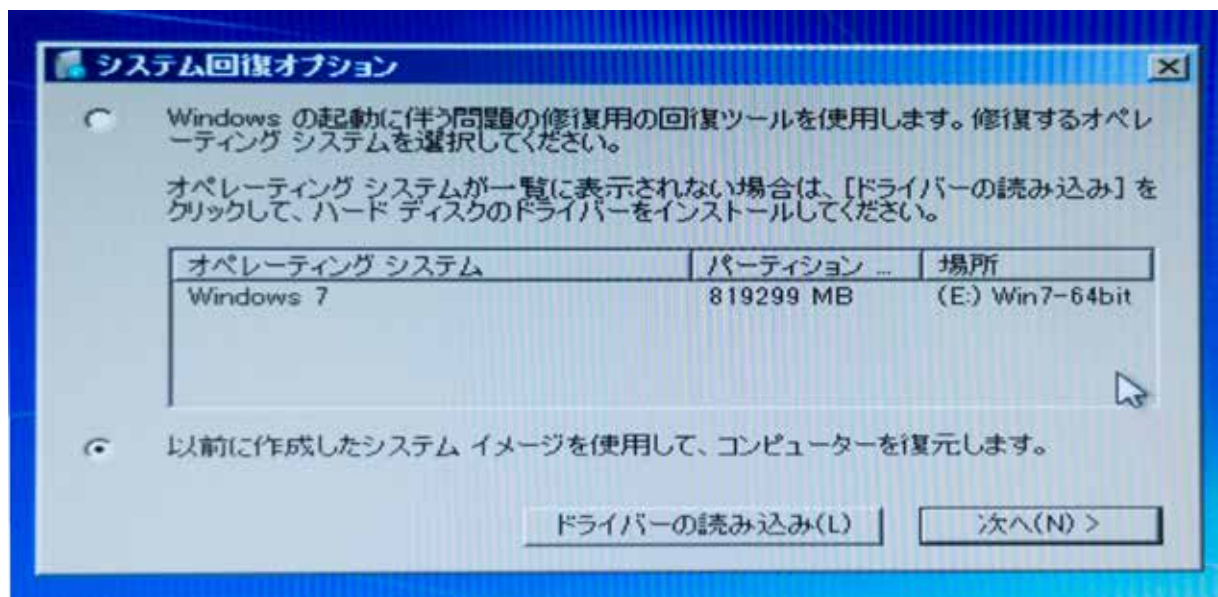
Press any key to boot from CD or DVD.

⑧ ディスクを読み込みはじめますのでしばらくお待ちください。

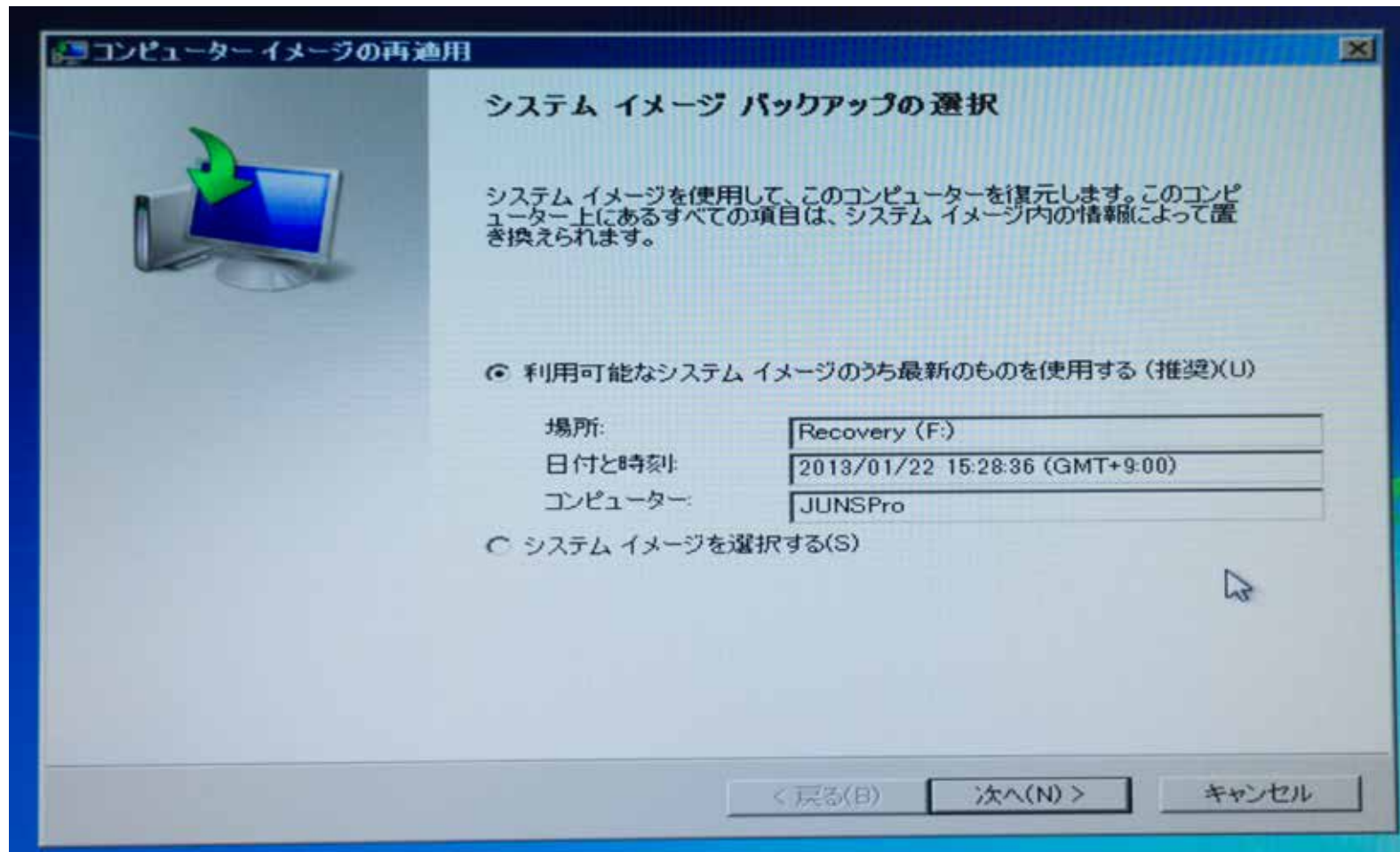
下の画像のような画面がでたら「次へ」で進んでください。



⑨ 下の「以前に作成したシステムイメージを使用して、コンピュータを復元します。」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

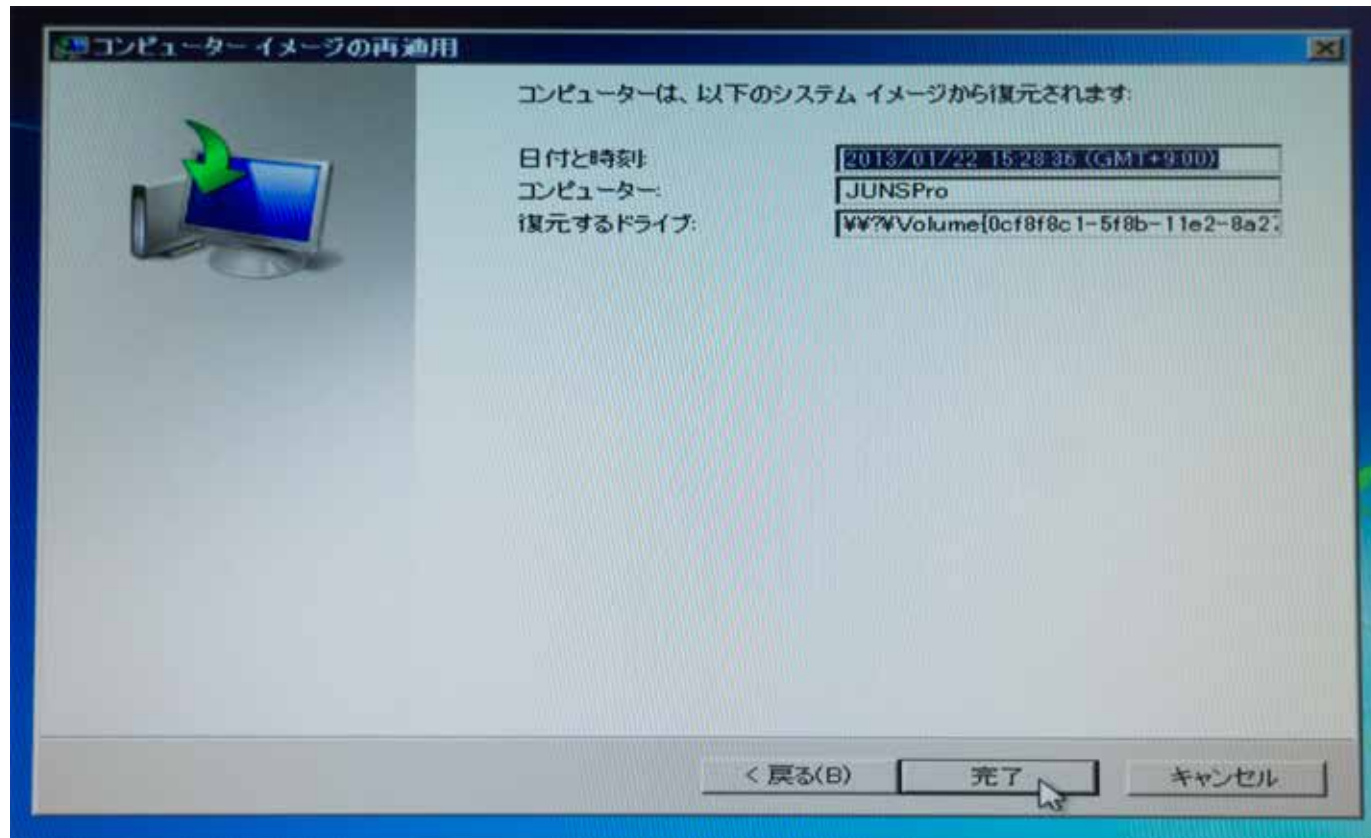


- ⑩ 「利用可能なシステムイメージのうち最新のものを使用する」にチェックが入っている状態で「次へ」をクリックします。



⑪ ⑩以降はそのまま「次へ」をクリックし、進んでください。

「完了」ボタンのある下の画像の画面になったら、完了をクリックしてください。

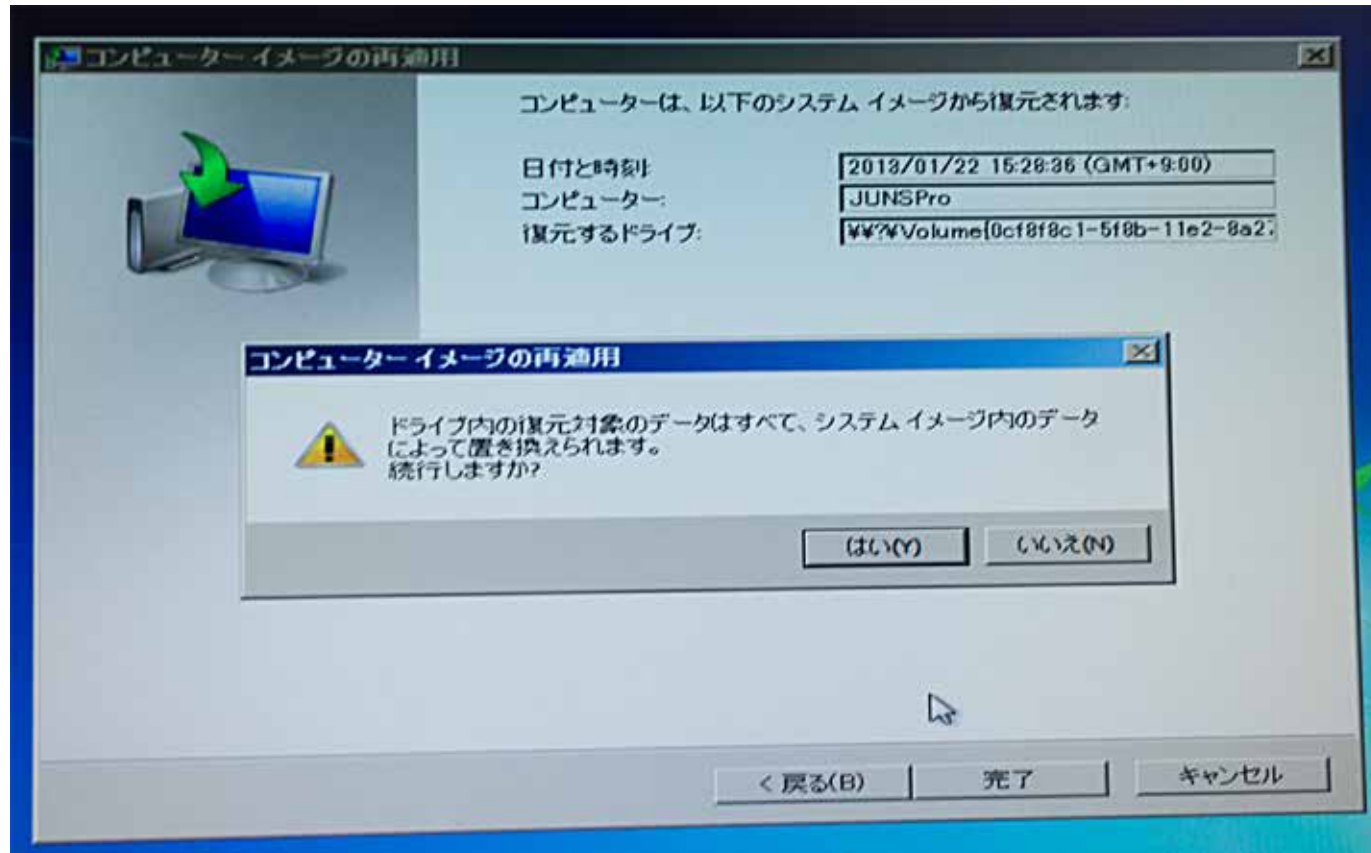


⑫ 確認ダイアログが出ますので、「はい」をクリックしてください。

復元が始まります。これには時間がかかりますが、自動で進みますので終了までお待ちください。

終わりましたら自動で Windows が立ち上がります。

以上でリカバリーは終了です。ブルーレイドライブからリカバリーディスクを取り出してください。

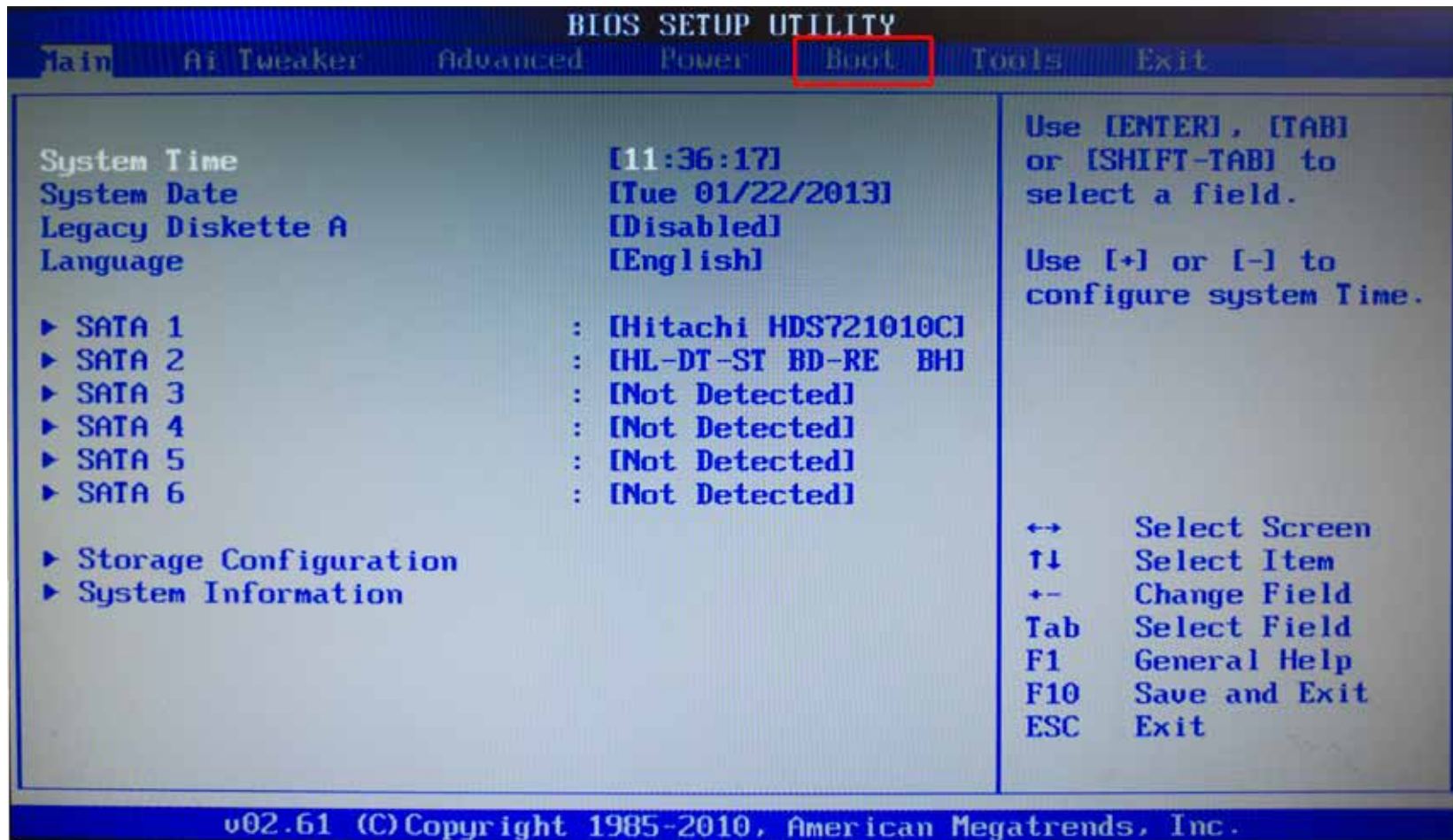


⑬ リカバリーディスクを読み込む設定になっているので、それを戻します。

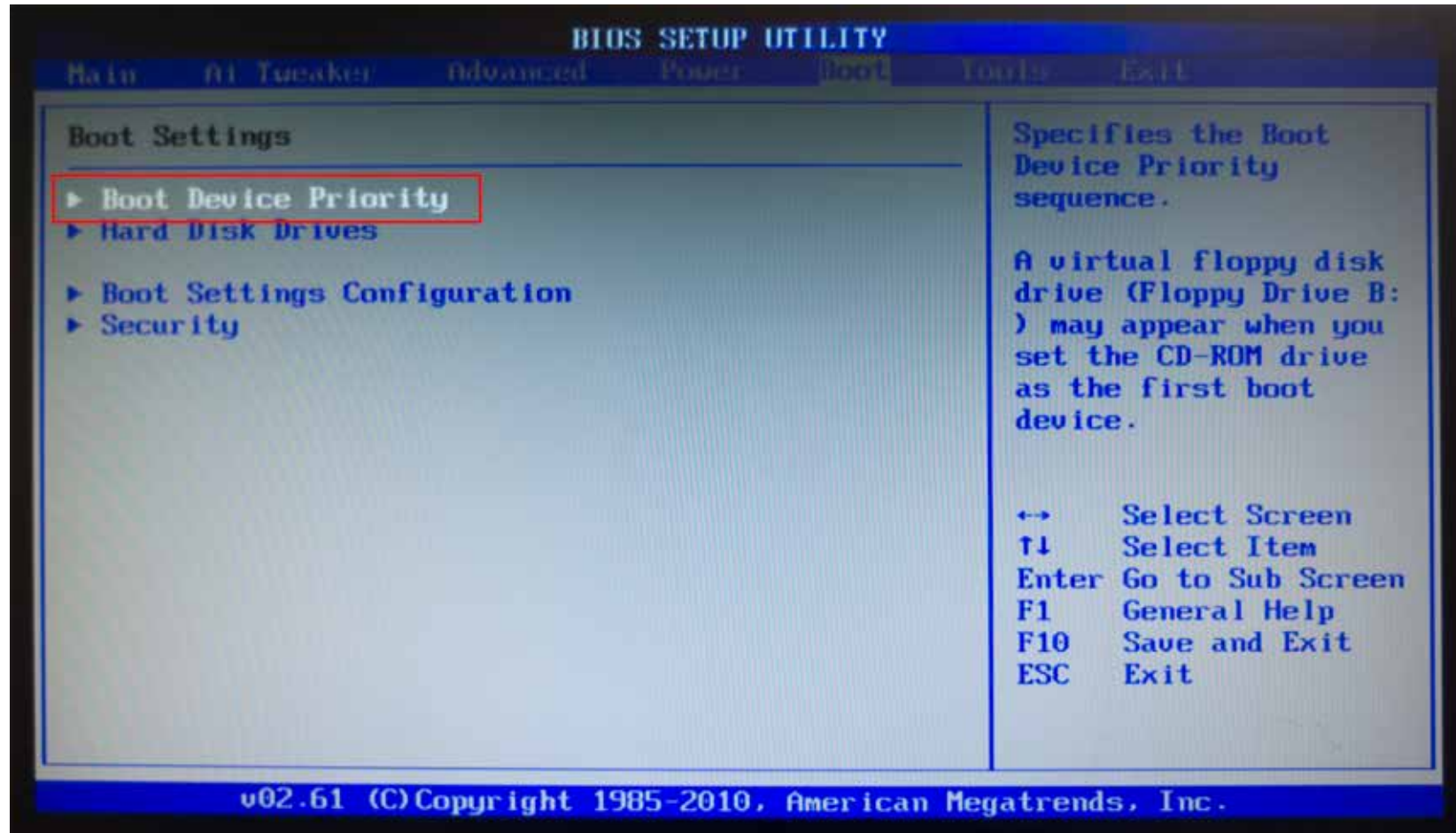
Windows を終了し、電源を入れたらまたキーボードの「Delete」キーをトン・トン・トンと叩き、BIOS を起動します。

BIOS が立ち上がり、下の画面になったら、「Boot」のタブに移動します。

(最初にしていた作業と同じです。)

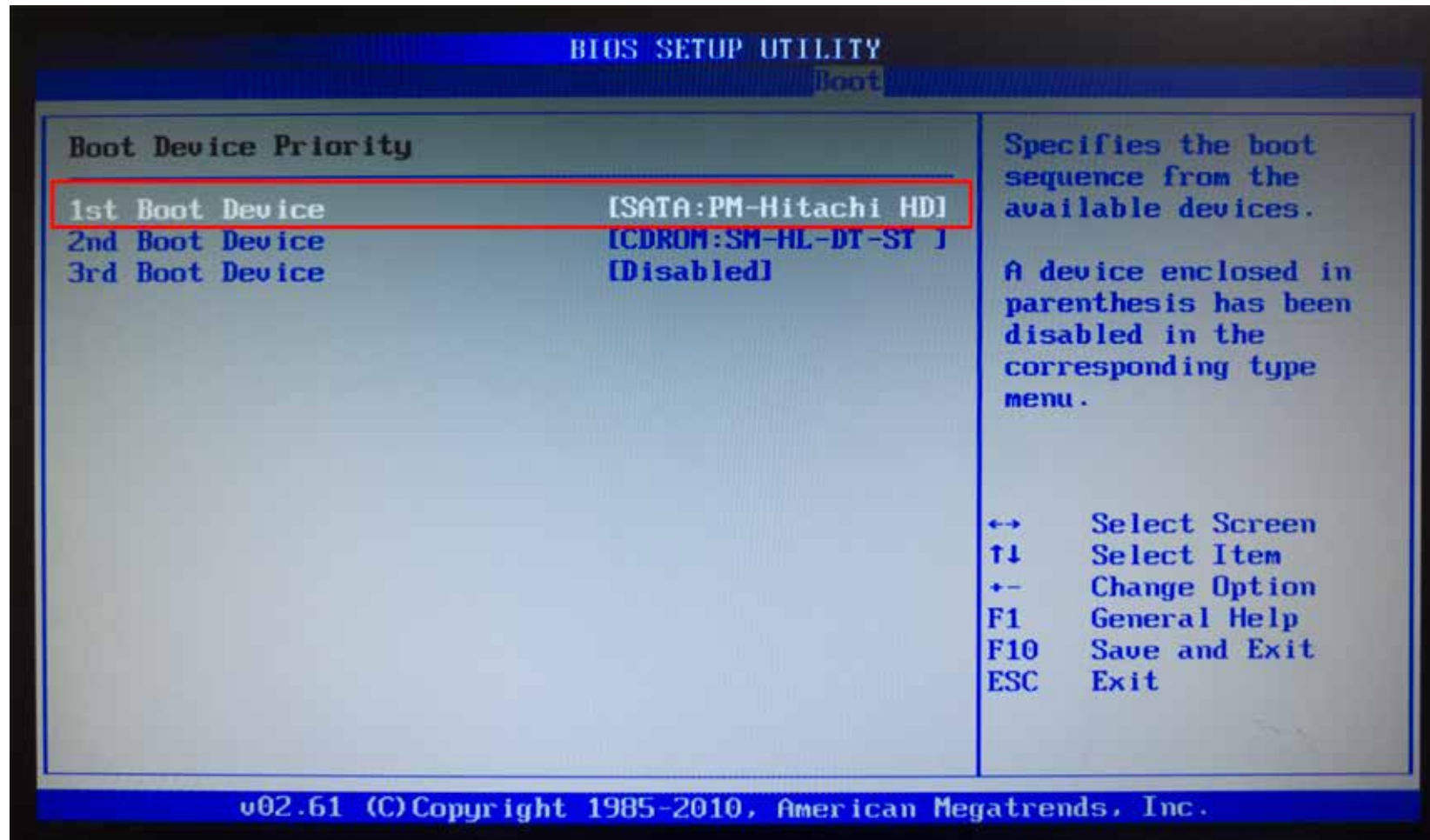


⑭ 「Boot Device Priority」が白くなっている状態で【Enter】キーを押します。

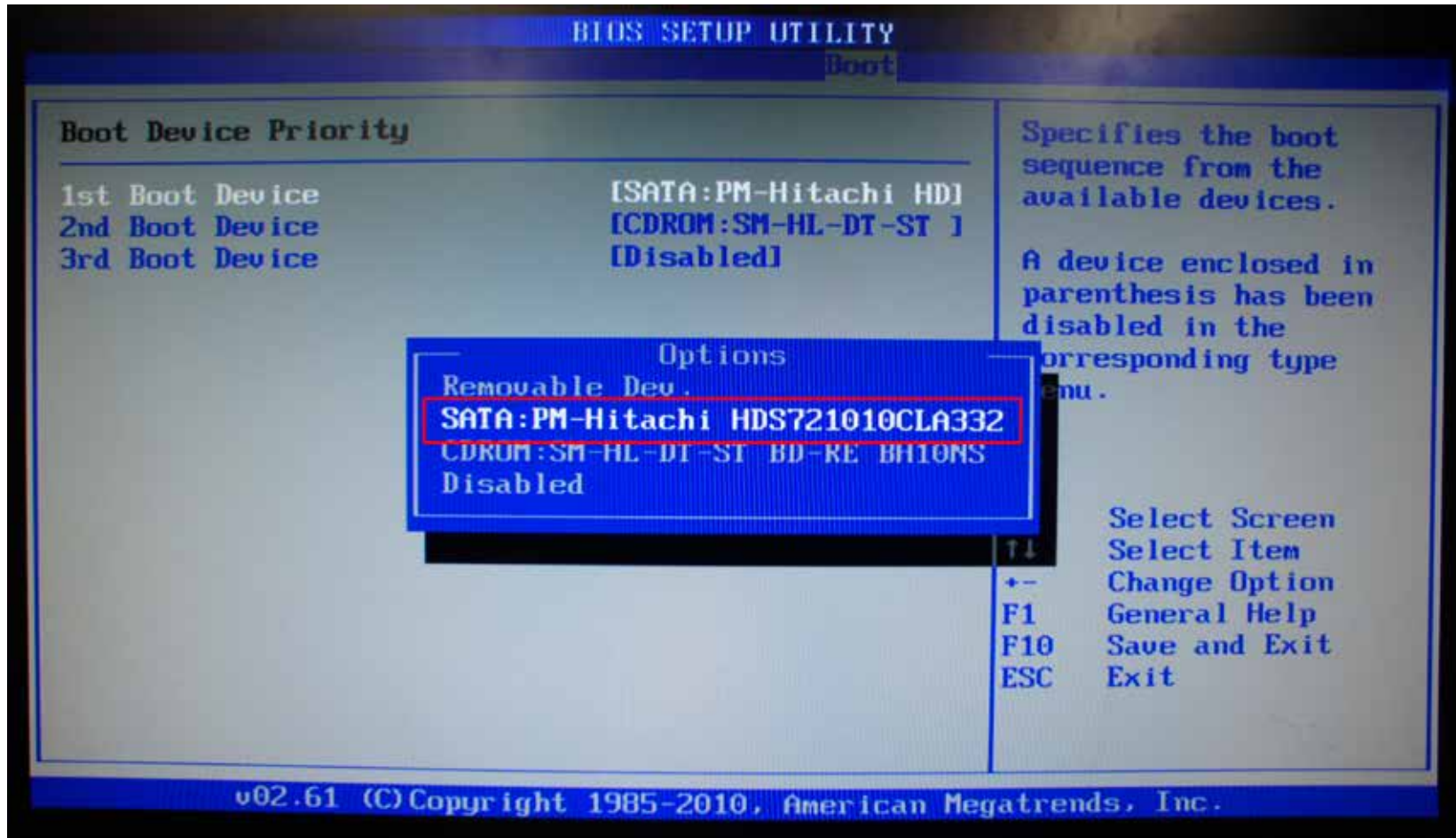


⑮ 画面が切り替わって下のような表示になります。

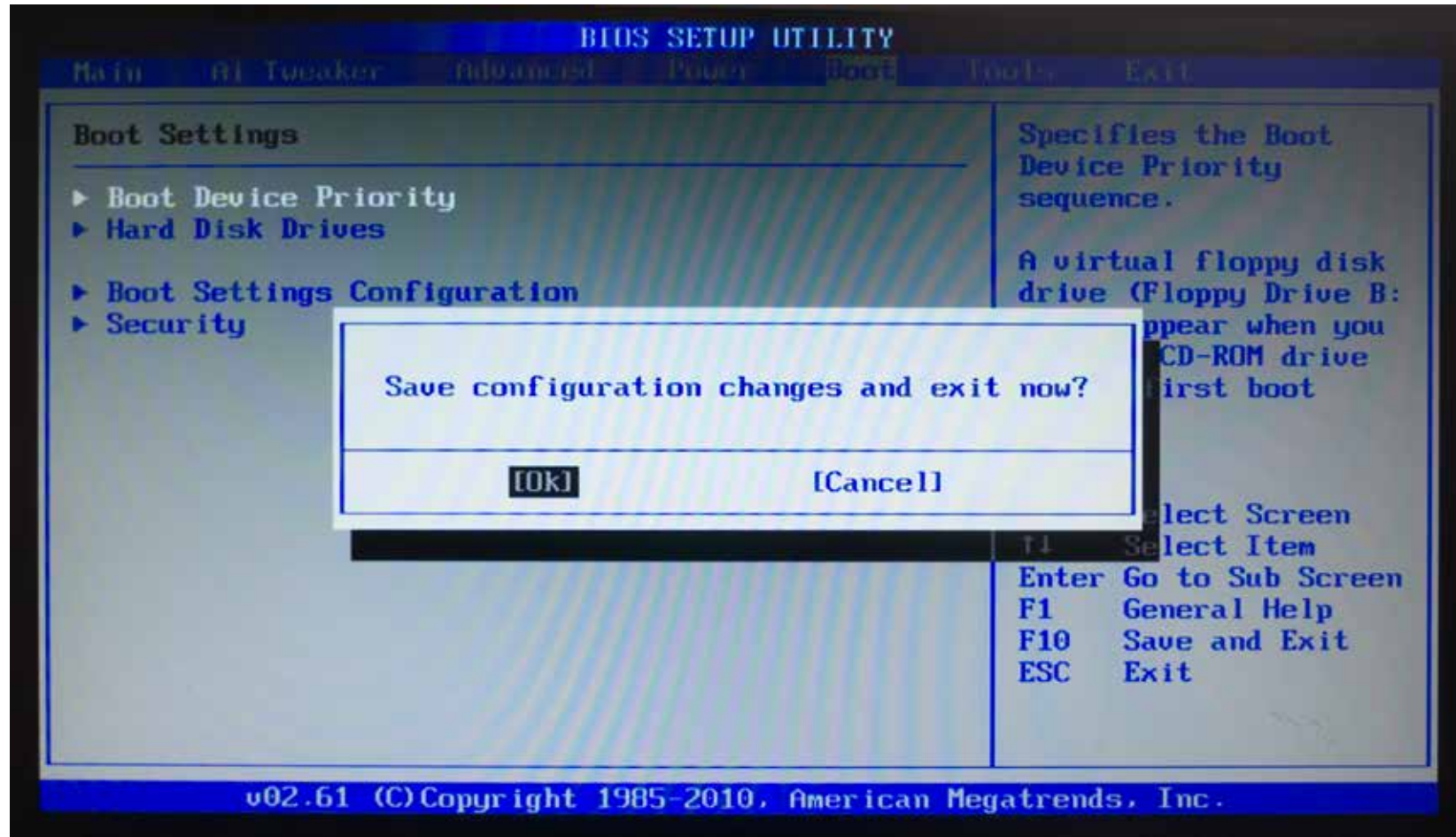
「1st Boot Device」が白くなっている状態で【Enter】キーを押します。



⑯ 青い「Options」というウィンドウが表示されるので「SATA:PM-Hitachi HDS721010CLA332」に合わせ【Enter】キーを押してください。



- ⑰ キーボードの【F10】を押してください。下のような確認ウインドウがでますので、「OK」が黒くなっている状態を確認し、【Enter】キーを押してください。



PC が再起動します。

以上で作業は終了です。システムは納品時に戻ります。リカバリーを行っても不具合が解消しない場合は、お問い合わせください。